

ライフステージからみた 口腔機能の獲得・維持・向上と 全身の健康

日時 2026年 5月21日 木 13:00~15:00

場所 沖縄コンベンションセンター劇場棟 (C会場)
沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1

対象 どなたでもご参加いただけます

開催趣旨

人生100年時代を豊かに生きるためには、歯や口腔の健康を維持増進することが不可欠であり、とくに口腔機能の維持向上が重要となる。2018年、小児期の口腔機能の獲得・維持向上を支援するために「口腔機能発達不全症」がそして、高齢期における口腔機能の低下を予防・改善するために「口腔機能低下症」が新たな病名として、保険収載された。すなわち、ライフステージを通じて一貫した支援体制の整備が求められる時代となった。

そこで、本シンポジウムでは、小児期からの口腔機能の育成の重要性とその後の成人期の取り組みならびに高齢期における口腔機能の低下と全身的な健康の関わりについて理解を深める狙いから、日本小児歯科学会と日本学術会議歯学委員会によるシンポジウムを共催する。

プログラム

13:00 開会挨拶 村上伸也 (日本学術会議第二部会員、病態系歯学分会委員長、大阪大学名誉教授)

13:05 シンポジウム

座長 森山啓司 (日本学術会議第二部会員、臨床系歯学分会委員長、東京科学大学教授)
岩本 勉 (日本学術会議連携会員、日本小児歯科学会常務理事、東京科学大学教授)

13:05 オープニングリマーク

朝田芳信 (日本学術会議連携会員、日本小児歯科学会常務理事、鶴見大学教授)

13:15 講演1 小児期関連「小児期から始めるオーラルフレイル予防」

藤田優子 (日本小児歯科学会理事、長崎大学教授)

13:45 講演2 成人期関連「成人期における口腔機能の獲得と維持、向上の重要性」

大久保力廣 (日本補綴歯科学会理事長、鶴見大学教授)

14:15 講演3 高齢期関連「これからの摂食嚥下リハビリテーション」

戸原 玄 (日本老年歯科医学会理事、東京科学大学教授)

14:45 総合討論

14:55 閉会挨拶 樋田京子 (日本学術会議第二部会員、北海道大学教授)

参加費無料
事前申込不要

